

Ⅳ-1 思春期の子どもの気持ちをわかっていますか？

対象：小学生高学年～中学生の子を持つ保護者
 時間：120分程度

ねらい	自分の思春期を振り返ったり、自分の子育てを振り返ったりしながら、親同士で思春期の子どもについて話し合うことにより、子どもとのよりよい関係づくりについて考える。		
実施のポイント	○思春期の子に対しての理解を深めることができたか。 ○自分の子育てを客観的にふりかえる機会がもてたか。		
事前の準備	○模造紙などに学習のテーマ、学習の流れなどを明記し、趣旨説明で活用できるようにする。 ○ワークシートは、できればワークごとに1枚ずつにして配布できるようにしておくことよい。 ○ワーク2・3ではファシリテーターが例を示すと考えやすいので模造紙などで例示できるように準備する。		
時間	アクティビティの展開	展開のポイント	準備物
導入 20	ワークの主旨説明 1) 温かい雰囲気をつくり、アイスブレイキングとしてグループ分けをし、自己紹介をする。 2) 資料のリード文を読み上げながら、今日の学習のねらいを確認する。	○「拍手でグループ」等でグループ分けをし、名刺交換等で自己紹介をするなど、ファシリテーターのやりやすい方法で温かい雰囲気をつくる。	ワークシート
書き込み 10 話し合い 10 合計 20	ワーク1 「エピソードから」 1) エピソードを読み、感想、思春期の子どもの気持ち、私の気持ちについて記入する。 2) ワークシートを基に、各自が記入したことについて話し合う。	○目安となる時間を告げる。	ワークシート 筆記用具
書き込み 15 話し合い 15 合計 30	ワーク2 「最近の我が子の変化について」 1) どんなときに、どんなところが変わってきたのかを記入する。 2) ワークシートを基に、お互いの意見を発表しながら話し合う。 3) 資料を提示する。	○記入に当たって、目安となる時間を告げる。 ○この場で発表されたことは、他言しないことを約束する。 ○対象にあわせた留意点を強調して説明する。 資料④のグラフについて：「一般少年は中学一年から高校3年の2199人。補導少年は警察署に、平成12年9月から10月の間に刑法及び特別法に違反し又は抵触する行為により補導された少年780人」	ワークシート 筆記用具
書き込み 10 話し合い 20 発表 15 合計 45	ワーク3 「思春期の子どもへの接し方」 1) 思春期の子どもの特徴と、思春期の子どもとどのように接したらよいかをワークシートに記入する。 2) 各自記入したことをグループで出し合い、話し合う。 3) グループで話し合われたことの概要を発表する。	○ワーク2で話し合ったことを基に、幅広く考えさせるようにしたい。 ○受容的・共感的にそれぞれの意見を聞くようにさせたい。 ○参考になることがあったら、メモをとり、家庭で実行してみることを勧めるとよい。	ワークシート 筆記用具
まとめ 5	ふりかえり 1) 話し合いの感想などを発表し、まとめとする。	○話し合ったことを、自分の子育てにぜひ生かして欲しいということでもとめる。	

Ⅳ-2 子どもとのコミュニケーション大作戦！

対象：小学生高学年～中学生の子を持つ保護者
時間：120分程度

ねらい	思春期を迎え心身ともに不安定になりやすい子どもを理解するためには、なにげない会話を通して、コミュニケーションを深めることが大切であることを理解する。 コミュニケーションをどのようにとるかを考えるワークを通して、親の在り方を考える。		
実施のポイント	○自分の思春期時代を思い出し、子どもの気持ちを理解する機会とする。 ○ワークを通して、親の在り方について考える機会とする。		
事前の準備	○あらかじめ、4～6人のグループに分かれておく（子どもの性別別グループ、混合グループ、親の性別等のグループ編成が考えられるが、それぞれに出てくる意見、関心事が違ってきることもあるので、進行上、その点に留意する。）		
時間	アクティビティの展開	展開のポイント	準備物
導入 15	ワークの主旨説明 1) 温かい雰囲気をつくり、自己紹介をする。 2) 資料のリード分を読み上げながら、今日の学習のねらいを確認する。		ワークシート
書き込み 10	ワーク1 「4コマまんがから」 1) 同じような場面について、記入する。	○ワークの中で各家庭の子どもの様子などを話し合うにあたって、この場で出される個人的な話（情報）についての扱いについて注意するよう伝える。（情報を持ち出さない） ○「お父さんと娘との関係以外にもいろいろありますよね」等言葉がけを通して、家庭で4コマまんがに似たような場面がなかったかふりかえるよう伝える。 ○思春期の不安定な心について、共感的な理解が図れるように促す。	ワークシート 筆記用具
話し合い 15	2) 自分の思春期について思い出し記入する。		
合計 25	3) ワークシートを基に、グループで話し合う。		
書き込み 10	ワーク2 「最近の会話について」 1) 最近、我が子とどんな話をしたか、思い出して記入する。 2) その会話は、どんな時にしたのかを思い出し記入する。 3) ワークシートを基に、自由に感じたことを話し合う。	○コミュニケーションをとることが難しい家庭では、何かを一緒にすることで会話がはずむことを押さえる。	ワークシート 筆記用具
書き込み 10	ワーク3 「コミュニケーションを深めるために」 1) コミュニケーションを更に深めるために、子どもと一緒にしたいことを記入する。	○なるべく共通するものを選ぶように声をかける。 ○時間に応じて2つめ、3つめの作戦を立ててみる。時間がなければ1つに対してじっくり考えてもよい。	ワークシート 筆記用具
話し合い 25	2) 各自記入したことをグループで出し合い、いくつかを選んで、どんな方法で働きかければ実現するか作戦をたてる。		
発表 10	3) 各グループで立てた作戦を発表する。		
合計 45			
まとめ 5	ふりかえり 1) 話し合いの感想や意見等を発表する。	○資料の紹介をする。	